

# 平成23年度「中国ブロック発注者協議会(第6回)幹事会」及び 「中国地方公共工事契約業務連絡協議会(連絡調整会議)」開催結果報告

※今年度最初の会議を下記のとおり、開催しました。

◆日 時:平成23年7月13日(水)  
9時45分～11時45分

◆場 所:広島合同庁舎1号館付属棟2階大会議室

## 主な議事内容

### (発注者協議会)

#### ①H23年度における公共工事発注に関する諸課題

##### 1)実効性のある低入札防止対策について

- ・低入札調査基準価格見直しに伴う全国的な採用
- ・国に準拠した施工体制確認型方式の導入
- ・予定価格等の事前公表について

##### 2)地域建設業の受注機会確保について

##### 3)技術力のある企業育成(総合評価方式の導入・拡大)

##### 4)設計業務の品質確保に関する発注者の役割

#### ②建設業に対する支援制度等について

### (公契連)

- ③「公共工事の入札及び契約の適正化を巡る動向等について」講演  
総務省 自治行政局 行政課 行政第三係長 萩原 良智

## ◇組織体制29機関

### ①国の地方支分局

- ・中国管区警察局、中国財務局、広島国税局、中国四国農政局、  
近畿中国森林管理局、中国経済産業局、中国地方整備局、  
中国運輸局、第六管区海上保安本部、中国四国地方環境事務所、  
中国四国防衛局、広島高等裁判所

### ②地方公共団体(各県については農政・土木の両部局)、

- ・鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市、  
鳥取市、松江市、倉敷市、三原市、山口市

### ③特殊法人等の支社等

- ・西日本高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)、  
(独)森林総合研究所森林農地整備センター、  
(独)日本原子力研究開発機構、広島高速道路公社

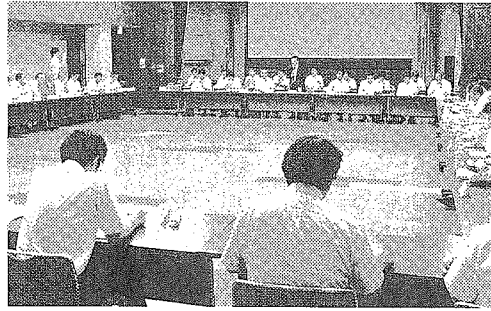


会議全景

幹事長

中国ブロック  
発注者協ら

## 公共工事の課題議論 地方に受注機会確保を



中国ブロック発注者協議会の幹事会と中国地方公共工事契約業務連絡協議会の合同会議が13日、広島市中区の広島合同庁舎1号館付属棟で中国地方整備局を始め、国の地方支分局や中国5県など地方公共団体29機関が出席して開かれた。写真。

冒頭、中国地方整備局の松浦弘企画部長が会議の趣旨を説明した後、議事に入り2011年度の公共工事発注に関

する諸課題として、低入札調査基準価格見直しに伴う全国的な採用、国に準拠した施工体制確認型方式の導入、予定価格の事前公表などについて意見交換した。

また、地域建設業の受注機会確保、総合評価方式の導入、拡大による技術力のある企業育成、設計業務の品質確保に関する発注者役割についても議論した。

その後、総務省の萩原良智自治庁局行政課行政第三係長が「公共工事の入札および契約の適正化を巡る動向等について」をテーマに講演した。



## 29機関が情報交換

### 中国ブロック発注者協議会幹事会

中国ブロック発注者協議会の第6回幹事会と中国地方公共工事契約業務連絡協議会（連絡調整会議）の合同会議が13日、広島市中区の広島合同庁舎1号館付属棟で開かれ、公共工事の発注に関する諸課題や設計業務の品質確保などについて情報交換した。

当日は、中国地方整備局をはじめ中国地域の公共工事発注機関29機関の業務担当者が出席。冒頭、発注者協議会幹事長を務



める松浦弘中国地方整備局企画部長「写真」が「東日本大震災の復旧・復興に際し、地域の建設業が果たす役割の重要性が再認識された。厳しい経営環境に置かれる建設産業の再生、発展に向けた取り組みが求められる」とした上で、「きよ

うは入札・契約手続きや品質確保に向けた取り組み等について情報交換するとともに、各機関の協力を体制強化などについて積極的な話し合いがなされることを期待する」とあいさつした。

会議では、低入札調査基準価格見直しに伴う全国的な採用状況など実効性のある低価格入札防止対策、地域建設業の受注機会の確保、総合評価方式の導入・拡大による技術力ある企業の育成、設計業務の品質確保に関する発注者の役割、建設業に対する支援制度などについて話し合った。